

村上小食育新聞

第2号

毎月19日は

食育の日です。



村上小学校で
摘んだ新茶

6年生 家庭科 調理実習

6年生は、家庭科の調理実習で野菜いためとり卵にチャレンジしました。事前学習では、いためものをおいしくつくるコツをお家の人にインタビューしました。子どもたちは、強火・手早く・かくし味などたくさんのコツを知ることができました。当日の調理実習も大成功でした。

家庭科は学習したことを家で実践することが最終的なねらいです。今後も、家庭と連携し学習を進めていきますので、ご協力よろしくお願いします。



きれいに片づけへって ありがとうー！

5月の給食のめあては「しっかりと後片づけをしよう」です。そこで、5月11日の給食の時間の指導では、「ゴミをまとめて小さくする」ことについて学級担任が話をしました。

すると5年2組では、ちょうどその日の給食にでた「カップ卵」のカップをきれいに重ねて片づけてくれました。さらに、その2日後の「ますの味噌マヨコーン焼き」のカップの片づけも、見事でした。グループでカップを重ねたり、給食当番が丁寧に重ねたり、全員が協力してゴミを小さく、きれいに片づけてくれたそうです。

心がけひとつでゴミの量がぐんと減り、そして、後片づけをする調理員さんも、作業がしやすくなります。人にも地球にもやさしい後片づけに、給食室でも感心の声がありました。



30人分のカップのゴミも、重ねたらこんなに小さくなりました。

今すぐ
アクセス！



村上小学校のホームページがQRコードでもアクセスできるようになりました。子どもたちの学校での活動の様子や毎日の給食について更新されています。スマートフォンなどでも、是非ご覧ください。

1年生 すきなもののいっぱい

1年生は、図工「すきなもののいっぱい」の授業で、好きな食べ物をテーマに絵を描きました。子どもたちは、家庭の食事や給食で、おいしかった食べ物を思い出し、絵の題材を決めました。

1年1組おおたゆいとさんは、「ししゃも」を描きました。給食でししゃもがでたとき、「魚を頭から食べると頭が良くなり、しっぽから食べると足が速くなる！」という話題になり、給食を楽しく食べたことが心に残っていたそうです。

低学年の食育では、まず食べ物に興味・関心をもつことが、よい食習慣の形成につながる第一歩と考えています。これから学校では、様々な教育活動の中で、子どもたちが食について興味・関心が高められるようにはたらきかけていきます。



「すきなもの いっぱい！」好きな食べ物は、これで〜す！

2年生 かんざつ名人になろう

2年生は、国語「かんざつ名人になろう」の授業で、旬の食材であるグリーンピースのさやむきをし、観察したことを詳しく文章にして表現しました。観察のポイントは「大きさ・形・色・長さ・いろいろな方向から見る・さわる・におい」です。食材が題材ということで、子どもたちは興味津々の様子でグリーンピースを観察し、ワークシートの画面にぎっしり書いていました。



旬

さやは固かったけど、上手にむけたよ！



また、2年生がさやむきしてくれたグリーンピースは、当日の給食の「豆ごはん」として、全校でいただきました。

給食の時間には瀬川栄養教諭から、食べ物には旬があり、グリーンピースは今は旬であること、旬の食べ物は、冷凍や缶詰では味わつことのできないおいしさがあることなどの話を聞きました。

子どもたちが苦手としがちなグリーンピースですが、自分たちでさやをむいたグリーンピースは、とてもおいしいと感じたようです。



味は・・・
おいしい！

色は・・・。
形は・・・。
大きさは・・・。
においは・・・。
手触りは・・・。

★献立紹介★ 5月14日の献立

アーモンドをほろごはん、牛乳
ちくわのお茶揚げ、かぶときゅうりの浅漬け
じゃがいものみそ汁

新茶のシーズンとなりました。北限の茶所・村上でも、新茶の摘み取りがはじまっています。給食では、「ちくわのお茶揚げ」で村上茶を紹介しました。子どもたちは、お茶の香りを確かめながら、楽しく給食をいただきました。

天ぷら粉に、お茶（粉茶）を入れると鮮やかな緑色に仕上がります。給食では、衣に米粉を使いサクサクの食感にしました。

